

広報

2007  
(平成19年)



風かおる  
人が輝き  
躍動するまち

# とままえ

# 5

No.549



## まちびと百景

住んで楽しいまちづくりを目指して

4月24日、職員約80人に出迎えられ、森利男町長が2期目に向け初登庁した。この日の訓示では、「町民の皆様のニーズをしっかりと受け止め、誇りと希望の持てる、住んで楽しいまちづくりを目指す」と話した。この日から2期目4年間の舵取りが始まった。

- 2007 統一地方選挙 (2頁~3頁)
- 着任教員・事務職員等の紹介 (4頁~5頁)
- 災害医療救急勉強会開催 (6頁)
- 苫前町農業協同組合総会 (7頁)
- 34年間の歴史 川柳とままえ400号達成 (8頁)
- まなびの情報 (9頁)
- 健康情報 (10~11頁)
- 住まいる情報 (12~13頁)
- 入学ギャラリー (14頁)

### まちの人口

人口/3,955人 (男/1,860人 : 女/2,095人)  
世帯数/1,712世帯 (4月30日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

# 2007 統一地方選挙 苫前町長・町議ともに無風で終える

## 森 利男町長再選

今後4年間の大きな舵取りスタート  
町議会議員は、現職7名、新人3名が当選



星野 恭司 72歳 無現



森 利男 65歳 無現



4月23日、当選証書付与式にて、森利男町長並びに町議会議員10人に内田委員長より当選証書が手渡された。

現=現職、新=新人、無=無所属。  
なお、写真の番号は届出順。



青木 幸隆 68歳 無現



猫島 優 63歳 無現



間宮 英明 60歳 無現



田沢 収 50歳 無新



林 秀行 71歳 無現



西 大志 31歳 無現



小倉 哲志 64歳 無新



渡部 一男 65歳 無新



阿部 俊一 54歳 無現

四月十七日告示の町長・町議会議員選挙は、ともに無投票で終えた。

町長は現職の森利男氏(六五)以外に届けがなく、午後五時過ぎには、選挙管理委員会から選挙事務所へ無投票当選の一報が入った。

また、今回から議員定数三人減の十人となった町議会議員選挙の届出者は、定数の十名となった。このため同様に各選挙事務所へ無投票当選の一報が入った。

二十二日(日)の午前十時から、若前町長並びに町議会議員選挙の「選挙会」が行われ、



当選証書付与式の様子

内田靖生選挙長より公職選挙法第二百二十七条の規定により、投票は行わないことが報告され、立候補者全員が当選人として正式に決定した。

また、選挙管理委員会は、翌日の二十三日(月)午後一時から「当選証書付与式」を行い、内田委員長から森利男町長と町議会議員十名に当選証書が手渡された。

内田委員長は、あいさつで「結果的に無投票となり選挙運動も一日だけとなりましたが、気温も低く寒い中、明るくきれいな選挙にご配慮いただきありがとうございます。町民の皆様から、課題が山積する中、今後どのような議員活動をして行くのかとの声も多く聞かれ、皆様の活動に期待しているところ。今後益々厳しい時代となると思いますが、町民の皆様の声を忘れずに、今後四年間の活動に力を注いでほしいと思います。本日は誠におめでとうございます」と述べた。

当選証書を手渡された森町長からは「無投票であったからこそ責任を感じている。広域行政、道州制、市町村合併など課題を整理しながら緊急課題を優先的に進めます。また、町長も議員も町民の皆様の幸せを祈り立候



内田委員長より森町長へ当選証書が手渡される

補したわけでありますから、将来悔いの残らない町政を進めて参ります」とあいさつ。

町議会議員を代表して星野恭司氏は「若前町が始まって以来の町長、町議の無投票選挙であったと思う。無投票だからこそ責任を感じている。住民の代表として町民の皆様のために切磋琢磨し、頑張つて参ります」とあいさつした。

当選者全員に役場幹部職員の大らかな拍手が送られ、厳粛な当選証書付与式が終了した。

## 森利男町長が初登庁 住んで楽しいまちづくりを目指して

四月二十四日、午前八時四十五分、森利男町長が初登庁した。庁舎前には、職員ら約八十人が列をつくり森町長を出迎えた。女性職員から花束が手渡され森町長は、職員らの大きな拍手に迎えられた。

引き続き行われた職員訓示で森町長は、「今回は、町長選挙も町議選も無投票となった。それだけになお一層責任の重さを強く感じている」としたうえで、二期目に入る意気込みや方針を次のように述べた。(要点のみ)

「町の発展と町民の皆様の幸せ考え、町政を進めて行かなければならぬ。その中で、安全で安心に暮らせるまちづくりとして、緊急課題である医療・介護等に対する早急な対応。まちの活性化を図るための一次産業の確立と商工業の振興。道立若前商業高等学校の存続等の教育・福祉対策。古丹別市街地の下水道整備を進める等の市街地力の強化と環境整備。人材誘致や空家対策等の強化による人口を増やす対策。行政のスリム化など町として辛抱出来ることは辛抱し、将来町として必要な事項は進めるなど、メリハリをつけた財政の安定化。若前ブランドづくりなど、まちの中で売れる物をつくる個性あるまちづくり。町民感覚、民間発想感覚で住民サービスができる使いやすい、町民のための役場づくりなど」をあげた。



職員の大きな拍手に迎えられ初登庁する森町長

「また、広域連携・道州制・市町村合併等の議論が更に進むが、このことから、本町のまちづくりはこれからが本番である」と述べた。

最後に「町民ニーズをしっかり受け止め、誇りと希望の持てる、住んで楽しいまちづくりを目指し、職員と一丸となり頑張つて行きたい」と二期目の意欲を話した。

# 着任教員・事務職員等の紹介

この春、北海道教育委員会の4月1日付け人事異動により、町内小中高校に新しく着任されました教員・事務職員等の皆様を紹介いたします。

## 古丹別小学校



玉野 昭二  
校長  
前任校  
増毛町立舎熊小学校

<抱負>  
学社融合の町、苫前町で再び勤務させていただくことになりました。学校や地域の活性化に向け努力していきます。



大野真為子  
教諭  
前任校  
留萌市立港北小学校

<抱負>  
子供たちの学校生活が楽しく充実した時間となるよう精一杯がんばります。



木田 聖子  
栄養教諭  
古丹別地区学校給食  
共同調理場

<抱負>  
今までよりも、もっと子どもたちとのふれあいを大切に、より一層頑張っていきたいと思えます。



長屋 麻智  
養護教諭(期限付き)  
前任校  
枝幸町立枝幸小学校

<抱負>  
明るく素直な古丹別小学校の子どもとともに成長できたらと思います。頑張りますのでよろしくお願い致します。



松本 尚大  
教諭(期限付き)  
前任校  
深川市立納内中学校

<抱負>  
苫前町のより良い教育のため、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

## 道立苫前商業高等学校



土田 芳之  
教諭  
前任校  
北海道北広島西高等学校

<抱負>  
早く苫前町に溶け込み、生徒の進路目標実現のため、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



大庭 隆  
教頭  
前任校  
北海道小樽商業高等学校(定時制)

<抱負>  
全道に苫前商業高校が頑張っている姿を伝えるスポークスマンとして奔走したいと思います。



野村 香織  
事務生

<抱負>  
母校なので生徒に戻ったような気がしてなりません。が、精一杯頑張っていきたいです。



島田 吉朗  
事務職員  
前任  
北海道立洞爺少年自然の家

<抱負>  
学校の職場に早く順応できるよう努力しますので、地域のみなさんよろしくお願い致します。

## 古丹別中学校



田中 幸治  
教頭  
前任校  
留萌市立港南中学校

<抱負>  
地域、PTA、教職員の「和」を大切に、苫前の子どものために頑張ります。



板谷 晉  
校長  
前任校  
留萌市立港南中学校

<抱負>  
祖父・父・私と三代、苫前町の学校に勤務することになります。微力ですが、少しでも苫前町の教育にお役に立てばと考えております。よろしくお願い致します。

## 苫前町教育委員会社会教育課



土岐 雄二  
派遣社会教育主事  
前任校  
稚内市立稚内中学校

<抱負>  
「苫前町社会教育は全道NO.1」と聞いております。家庭・学校・地域の方とのつながりや学び合いを大切に、自分自身も高まるように頑張ります。今後とも宜しくお願いいたします。

## 苫前中学校



川原 裕介  
教諭  
前任校  
初山別村立初山別中学校  
<抱負>  
自分のできる限りのことを、精一杯行なっていきたいと考えています。地域の皆様にもお世話になるかと思ひます。これからどうぞよろしくお願い致します。



宮崎 圭司  
教頭  
前任校  
初山別村立初山別中学校  
<抱負>  
趣味を大切に、学校や家庭の仕事は楽しく行い、毎日希望を作りながら過ごしたいと思ひます。(希望は「もつ」ものではなく「作る」もの)



高清水照二  
校長  
前任校  
留萌市立北光中学校  
<抱負>  
苫前町の勤務は初めてです。「地域と共に、子どもたちが心豊かにたくましく育つ学びの環境と創造」の学校づくりに努力します。



吉田 瞳  
教諭  
前任校  
小平町立小平小学校  
<抱負>  
苫前の子供達の心とからだのサポーターとしてがんばりたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。



中西めぐみ  
教諭  
前任校  
羽幌町立天売中学校  
<抱負>  
苫前の子供もたちのために、精一杯努力していききたいと思ひます。よろしくお願い致します。



山崎 兼司  
教諭  
前任校  
遠別町立遠別中学校  
<抱負>  
苫前の子供もたちとともに、一日一日、成長していききたいと思ひます。よろしくお願い致します。

## 苫前駐在所

藤田 利文  
北海道旭川方面羽幌警察署  
北海道警部補 苫前駐在所  
前任 余市警察署交通課



<抱負>  
町民と一体となった事故、犯罪のない明るいまちづくりに精進していききたい。(地域に溶け込んだ警察活動)

## 古丹別駐在所

鈴木 憲作  
北海道旭川方面羽幌警察署  
北海道巡査部長 古丹別駐在所  
前任 富良野警察署地域課



<抱負>  
事件、事故のない安心安全なまちづくりに邁進致します。



三住久美子  
教諭(期限付き)  
前任校  
北海道根室高校  
<抱負>  
苫前中学校で勤務することができ、大変ありがたいと思ひます。家庭科を担当します。

## 苫前小学校



木村 美保  
教諭(期限付き)  
前任校  
初山別村立有明小学校  
<抱負>  
あたたかな春風に乗って、再び苫前町にやってきました。よろしくお願い致します。



畑 慎司  
教諭  
前任校  
遠別町立遠別小学校  
<抱負>  
早くこの町に慣れ、子どもたちとそして地域の皆様と交流を深めていききたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。



里見 清孝  
教頭  
前任校  
初山別村立初山別小学校  
<抱負>  
苫前町勤務、初めてです。地域や保護者の皆様の学校に対する期待を真摯に受け止め、努力していききたいです。

## 苫前厚生病院



竹下 陽子 看護科長  
前任 帯広厚生病院  
<抱負> 町民の一人として早く地域になじみ、これまでの経験を生かして、少しでも皆様の健康に関するお世話ができたらと思ひます。よろしくお願い致します。



久保 徹 事務長  
前任 JA北海道厚生連本部  
<抱負> 町民の皆様が集い、ふれあう中で自由にいろいろな話を伺い、良いことをすぐに取り入れられるように心がけたいと思ひます。よろしくお願い致します。

# 災害医療救急勉強会開催

三月二十三日、災害医療に係わる勉強会が町公民館で開催された。この勉強会は、旭川医大の玉川進医師と全道の救急救命士らが集い、自主的に勉強会を開催しているもので、自費参加で開催している。

出席者は札幌市や滝上町、増毛町などから消防職員や看護師など約五十人が出席した。

今回の勉強会は、トリアージ（語源はフランス語「triage」（選択））訓練を主体に行った。トリアージは、災害医療における多数の疾病者を重傷度と緊急性によって分別する方法で、可能な限り何回も繰り返し行う救命措置。

勉強会では、班別に負傷者役と救助者に分かれ、トリアージ訓練を行った。

最初の「START方式」では、歩けるのか？呼吸をしているか？ショック症状はないか？などをできるだけ客観的に素早くトリアージ（選別）する方法を学んだ。

判定結果は、四色のカード（トリアージ・タグ）で表示して、負傷者の手首等に取り付ける。（黒…死亡、もしくは現状では救命不可能とされるも



トリアージ訓練に取り組む参加者

の。赤…重篤な状態で救命の可能性があるもの。黄…生命に関わる重篤ではないが、搬送が必要なもの。緑…救急での搬送の必要がない軽症なもの）次に、「ポスト内でのトリアージ」、「搬送順位選定」などを学んだ。

参加者は、阪神淡路大震災のような災害が起こらないことを祈り、もしもの場合に備えた。

また、参加者全員が今後も勉強会を継続することを確認し、救急医療に関する勉強会を終えた。

# 介護予防講演会

三月二十七日、町公民館にて介護予防講演会が開催され、約四十人が出席した。

最初に町民課加藤七穂子主幹より、介護保険制度について説明があった。

要介護区分が四月一日より変更になることを説明した（図1）。

要介護認定の手続き申請は町民課で行っており、申請は本人のほか家族でもできる。申請すると担当職員が訪問調査等を行い、次に主治医などが意見書を作成し、一次審査、二次審査が行われ必要な度合い（要介護度）が決まることになる。

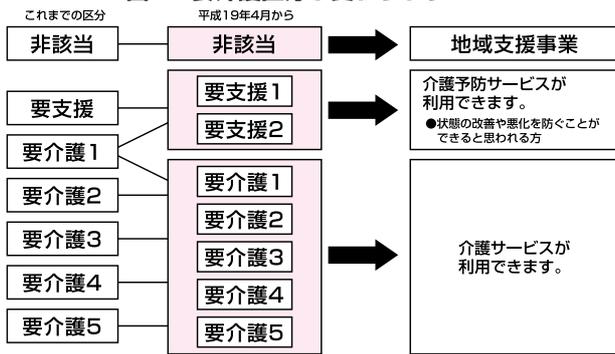
次に、留萌保健福祉事務所の小林由美子保健推進係長より、介護予防の必要性と名寄市の介護予防の実践についての講演が行われた。

小林さんは、介護保険改正の目指すものとして、「元気な方はより元気になるために、介護保険をできるだけ使わないで元気になることを目指す」と述べ、自立支援推進の重要性を話した。また、名寄市の高齢者体力向上トレーニング事業について紹介。この事業に参加した方々からは、「身体が軽くなった。身体が軽くなった。」

転びそうになったとき、耐えることができた、閉じこもりが解消されたという成果も上げられた」と話し、「運動を継続することで、身も心もたくましくなった参加者が多かった」と述べた。

また、苫前町では四月一日より苫前町地域包括支援センターが設置され、高齢者の心身状態に合わせた総合的なサービスを行います。詳細については、町民課までご連絡下さい。電話六四〇二二二五

図1 要介護区分が変わります



# パッチワークの素敵な座布団団に感謝

四月十日、鹿内敬貴さん（鹿内生花店社長・古丹別）が町長室を訪れ、祖母の（故）鹿内ミユキさんが生前に丹精込めて作成した最後のパッチワーク作品である座布団二枚を森町長に寄贈した。

鹿内さんは、「祖母が生前パッチワークを趣味として活動していた作品のひとつで、是非、森町長にプレゼントしたいと言っていた座布団です」と森町長へ手渡した。森町長は、縦横約七十cmのとてもあやかで素敵な座布団を背にし、（故）鹿内ミユキさんの温もりを感じながら明日の「まちづくり」に向け、気持ちを引き締めていた。



町民の心遣いに感謝する森町長

# 組合長に松原幸博氏

## 町農協第59回通常総会

4月12日、第59回苫前町農業協同組合通常総会が、町公民館で開催された。

花井忠昭組合長は、「輸入関税問題など農政を取り巻く環境は大変厳しい状況にあるが、農民のための農協という原点を忘れずに取り進めていきたい」と述べた。平成18年度、事業概況報告では、苫前町地域水田農業ビジョンの取組から3年が経過し、価格低迷が続いている中、農作物全般では好天に恵まれ、水稻の作況指数は106と2年連続の豊作となり、他の作物も好条件に恵まれ、販売高は24億4千万円となった旨の報告があった。また、平成19年度の事業方針では、環境に配慮した新たな取り組みや規模拡大等を支援すること、JA財務の健全化に向けた自己資本の充実などを方針とし、販売目標約24億4千万を見込んだ。役員改選では、理事12人と監事3人を選任した。任期は3年。代表理事組合長には、松原幸博氏（字九重）を選出した。以下役員は、理事 鴨田征克、上田博和、鈴木均、伊藤俊雄、伊藤信行、十亀一男、伊藤勇一、糸川啓士、村本隆、小田雅彦、酒井丈幸 監事 早川日出利、猫島貴之、大矢根正春。（以上敬称略）



第59回通常総会の様子

# 町老人クラブ連合会総会

4月16日、町老人クラブ連合会と町シルバー防火クラブ総会が、とままえ温泉ふわっとで開催された。出席会員は25人。最初にシルバー防火クラブ（丹羽正己会長）の総会が行われ、事務局の北留萌消防組合消防署苫前支署職員より、平成18年度事業報告、平成19年度事業計画が示され原案どおり承認された。会則の改正では、事務局をこれまでの苫前支署から古丹別支署に変更。また、伊藤支署長からは、住宅用火災報知器の早期設置及び各地区における防火運動等の開催依頼があった。引き続き、町老人クラブ連合会（丹羽正己会長、会員499名）総会が開催され、6月の風車ウォーキングや8月のシルバー喫茶事業などを決めた。丹羽会長は、「全道的に高齢者層が増加傾向にある中で、会員は減少していく逆転現象が起きている。当町も同様なことが言えるが、一人でも多くの方に入会していただき、一緒に活動してほしい」と話した。森町長は来賓祝辞で「長寿国日本も厳しい状況下にあります。老人医療対策等を含め、安心して住める町を目指して参ります。」と述べた。また、総会議案は原案どおり承認された。



総会であいさつする丹羽会長

# ファイヤー通信

## 春の火災予防運動実施「防火パレード」実施



火の用心の旗を持ち市街地を進行する園児の皆さん



街頭PRを行った、農協婦人防火クラブの皆さん

四月二十日から三十日まで、春の火災予防運動期間に伴い、二十三日（月）、古丹別市街にて防火パレードと車両啓発パレード、防火街頭PRが行われた。パレードでは、古丹別保育所の園児らや町シルバー防火クラブ会員（丹羽正己会長）、町危険物安全協会員など四十六名が参加して、町内をパレードした。参加者や子どもらは「タバコのポイ捨てやめましょう」と大きな声を響かせながら、市街地を進行し火災予防運動を広めた。また、午後三時三十分からはAコープ古丹別店前と古丹別保育所前で、町婦人防火クラブ会員（松原ミヤ子会長）十人と農協女性部フレッシュユミズ（鴨田智江会長）二人が道行く人に防火街頭PRを行った。二十五日（水）には、幼年消防クラブ半日消防士体験が行われ、放水体験や消防車に乗り込み、「火の用心。外出前、寝る前には、火の元を確かめましょう」、「火の用心。タバコの投げ捨て止めましょう」と幼児の元気な声を市街地に響かせながら、火災予防運動を行った。

### 火事・救急は119番!

北留萌消防組合消防署苫前支署  
古丹別支署

64-2321  
65-4119

# 三十四年間の歴史

## 川柳とままえ四百号達成

四月十日、苫前町川柳社（鎌田信夫主幹）が、同人誌「川柳とままえ」の通算四百号達成を記念して、町公民館図書室に全冊を寄贈した。

昭和四十八年から基本的にひと月に一号を発行しながら三十四年の歴史を刻み本年三月に四百号を達成した。

昭和四十八年に公民館が主催した成人講座の「川柳教室」がきっかけで、その時の受講生七人が集まって結成された。全盛期には二十人以上いた会員も今では、札幌や旭川に引越した会員を含め十一人になった。



川柳400号完成の達成感に満ちた鎌田さん

鎌田主幹は「自宅に保管していたが、四百号達成を記念に図書室に寄贈することに決めました。少しでも多くの方に読んでいただき、興味のある方は会員になつてほしい」と話し、「今では川柳を詠むことが生き甲斐のひとつであり、編集作業もおもしろい。川柳があつたから妻の介護も上手にできたような気がする」と振り返りながら、五百号へ向けて、次の一号がすでにスタートした。

伊藤公民館長は「町民の皆さんに読んでいただき、川柳の愛好者が増えるのが楽しみ。今後は、成人講座も検討したい」とお礼を述べた。

「金（かね）政治美しい国つてどこの国」（今新きみ子）、「朝ご飯早寝早起き家族の和」（山根輝子）、「あの人もこの顔も居るデイの風呂」（運上酔狂）、「パツシングされても椅子にしがみつきの」（芳賀敏美）、「川柳の灯火が生きて四百誌」（斎数範章）、「不足分夏に不気味雪の量」（関武）、「温暖化四季から冬が消えかかり」（鎌田伸緒）以上、「川柳とままえ四百号」より抜粋。

古小102人が  
心をつなぐ

四月二十日、古丹別小学校（玉野昭二校長）で、一年生十三人を迎える会が行われ、上級生との絆を深めた。

最初に四年生が一年生ひとり一人にインタビュー方式で好きな色は？学校で一番やってみたいことは？好きなテレビ番組は？などの質問に、新一年生は、八キ八キと答えていた。二年生は職員室の入り方や音楽室の使い方などを寸劇で行い、五年生は、×クイズで学校生活を紹介。六年生は一年生と一緒に大縄飛びなどを行った。

入学して二週間あまりであるが、お兄さんお姉さんの優しさにふれることができた新一年生は、とても安心したようであった。心ひとつに、全校生徒百二人の学校生活がスタートした。



6年生と一緒に大縄飛びをする新1年生

## 「文芸」

苫前町文芸を語る会

（短歌）

生き延びて長い年月夢なるや米寿をこえて尚生きつづく  
長島 水谷 露子  
今更に優しき言葉かけられて女も柳も芽ぶく春の日  
古丹別 木幡とく子  
いつのまに喜怒哀楽を忘れしや能面の如き友の容貌  
古丹別 大矢根亮子  
久々に蛙の鳴き声ききし夜真青な稲田広がるが如し  
柴浜 横内 弘子

（俳句）

蒼天の 雪解け田に立つ 帰る鳥  
古丹別 桑 風  
春の雲 薄くやさしく 峰を這う  
古丹別 林 千代美

（文責・大矢根）

## 川柳

デイに行き 唄う童謡 ボケ防止  
古丹別 運上 吉雄  
海猫騒ぐ ニシン曇りに 血が走る  
古丹別 今新きみ子  
長き冬 背伸び楽しむ 露のとう  
古丹別 斎数 範章  
不用意に 押した爪印 身の破滅  
古丹別 関 武  
爪に火を 灯すが格差 ちぢまらず  
古丹別 鎌田 信夫

（文責・鎌田）

# フラワースマイル事業

フラワースマイル事業とは、小さな子どもからおとうさんやおかあさん、おじいちゃんやおばあちゃんの3世代が協力しあって花を植えて、苫前の町を花でいっぱいにする事業です。

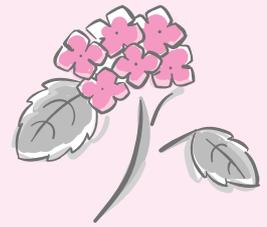
日時 5月26日(土)午前10時~

場所 古丹別: 苫前町公民館 苫前: 郷土資料館

内容 古丹別: 古丹別西2条線の花壇への花植

苫前: 古代ロマンロード(苫前小学校前及び郷土資料館付近)のプランターと花壇への花植

参加を希望される方は午前10時までに各開催場所へお集まり下さい



## 本とあそぼう(図書室サポーターの企画事業です)

毎月1回福祉センターで午前10時から実施しています。乳幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせや手づくりおもちゃを作成し、子ども同士、親同士楽しく交流しています。申し込みはいりませんので、気軽に参加してくださいね。

開催日	内容
5月17日(木)	どんぐりぼうやコロコロコロ
6月21日(木)	大きなシャボン玉で遊ぼう
7月19日(木)	
8月30日(木)	
9月20日(木)	ロケット
10月18日(木)	パクン魚つり
11月15日(木)	つつでっぼう
12月20日(木)	クッキーデコレーション
1月24日(木)	ちゅうがえりネコ
2月21日(木)	輪ゴムギター

大きなシャボン玉は子どもだけでなく、お母さん達にも大人気です。雨天の場合は工作です

図書室サポーターが作る手作りクッキーに、チョコなどで飾り付けします。

# チャレンジデー2007

5月30日(水)対戦決定!

島根県 <sup>あまちょう</sup>海士町 vs 苫前町  
(2,466人) (3,995人)

~テーマ~

「元気宣言 わたしたちのまち とままえ!」

~目標~

- 苫前町健康づくり大作戦 -

「まちの力をひとつに、めざせ100%」



### 島根県海士町

日本海に浮かぶ、隠岐諸島の島前3島のひとつ中の島にある町です。

「どこにも真似できない人の交流」をまちづくりの柱にしています。参加4回目

### チャレンジデーとは?

5月の最終水曜日の午前0時から午後9時までの間、15分間以上の運動を行った人の参加率を競い合う住民参加型スポーツイベントです。参加率とは以下のとおりです。

参加者人数 ÷ 人口 (平成19年2月1日現在の人)

参加対象 苫前町内にいる全ての人

(町外の通勤者、観光客も対象となります。)

実施種目 15分以上継続して体を動かしていれば、スポーツの種目は問いません。

実施場所 苫前町内であればどこでもOK!

参加者の中から抽選でふわっとギフト券などが当たる!

子どもから高齢者まで、すべての住民が参加し、健康づくりを考えるきっかけの日にしよう!

~あなたの学びたいを応援します~

ご相談・お問い合わせは 苫前町公民館

でんわ 65 - 4076

FAX 65 - 3220

e-mail syakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

健康ばんざい

# 『エキノコックス症』

今月の担当は福澤保健師です。

「放っておくと大変！」

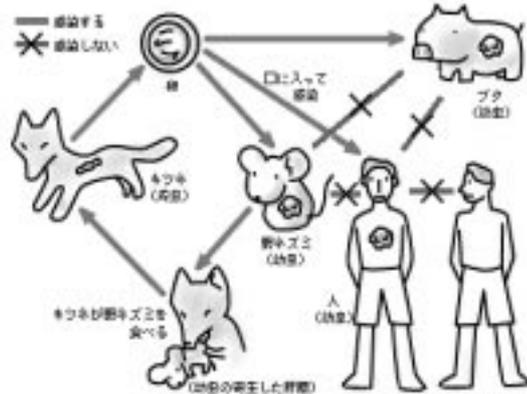
## エキノコックス症

エキノコックス症は、エキノコックスという寄生虫が肝臓に寄生して起こる病気です。苦前町では寄生されたキツネを捕獲した実例もあり、皆さんの身近に潜んでいる病気なのです。

完全に治すには手術で切除するしかありません。また、日常生活にあまり支障がでないため、発見が遅れ気づいたときには悪化してしまっている可能性が高い病気です。

どのように感染するの？

エキノコックスが寄生したキツネやその糞を直接触ったり、糞に汚染された山菜や沢水をそのまま口にすると、エキノコックス症を引き起こす可能性があります。また、飼い犬や猫が野ネズミを食べてエキノコックス症に感染することもあります。エキノコックス症はキツネではなく、犬や猫から人に感染することもあるのです。



予防方法について  
外から帰ったら  
必ず手をよく洗う。



野生の果物や山菜などはよく洗うか十分熱を加えてから食べる。

沢水や小川の水  
等なま水は飲まない。



キツネに餌付けをしない、家に近づけないよう残飯や生ゴミは放置せず適切に処理する。



犬・猫が野ネズミを食べることがないように、放し飼いはやめる。

五年に一度、町のエキノコックス症検診を必ず受ける。  
(平成十九年度の対象地区は苦前・古丹別地区です。)

苦前町では、総合健診と同日に検査を受けることができます。

対象地区の方はぜひこの機会に検査を受けましょう。詳細については、後日改めて回覧致しますのでご覧下さい。

健康相談とエキノコックス症の講話を行います。(苦前・古丹別地区)

体のことで気になることや血圧を測ってほしい! などなど、相談したいことがある方、ぜひお立ち寄り下さい。詳細については、後日改めて回覧致しますのでご覧下さい。

## + Dr.小野の処方せん

### COPD

慢性閉塞性肺疾患(COPD)とは、肺気腫、慢性気管支炎に代表される閉塞性障害を示す疾患であり、タバコ煙などにより末梢気管支、肺胞壁および肺血管に障害を受けている。慢性的な痰・咳や労作時の息切れが主症状で呼吸機能検査や胸部X線により診断される。癌、脳卒中、心筋梗塞は3大生活習慣病と言われるが、COPDはこれらよりも高い増加を示し2020年には死因の3~5位に上昇すると予測されている。1997年での実数は530万人と推定され、70歳以上では5人1人という調査もある。従って数百万人を超える多くの高齢患者が、何も対策が講じられずに放置されている。最もありふれたタバコ病が最大の生活習慣病である。COPDの最大の原因は喫煙であるが、初期には自覚症状がなく、肺機能検査で診断される。肺気腫の肺はスカスカぼろぼろで梁がないので、力がでない、肺粗鬆症である。原因である禁煙が第一の治療であるが、薬剤としては吸入抗コリン薬が第一選択となる。

苦前クリニック院長 小野 哲郎

## 心の病を抱える方の家族の集い

苦前町では心の病を抱える方の家族が集い、お互いの悩み・気持ち語り合っています。毎回5~6名で集っています。

月 日:平成19年6月18日(月) 11月21日(水)  
場 所:苦前町福祉センター  
内 容:話し合い(茶話会)

こんな方はぜひご参加を・・・

心の病(統合失調症、うつ病、神経症等...)を抱える方の家族  
どう関わったらよいかわからない  
自分と同じ立場の人たちの声を聞きたい、聞いてもらいたい

\*参加している家族の声\*

- ・「同じ立場の家族だからこそ、悩み・困っていることを話せる」
- ・「自分自身の対応を振り返ることができる」
- ・「話すことで元気になれる」

~ 悩みを抱えている家族の方、ご連絡をお待ちしています ~

\*詳しく知りたい方は、お気軽に下記までお電話ください。また、心の病に関する相談もいつでも受け付けていますので、お電話ください。

問い合わせ先

苦前町町民課けんこう係 保健師(担当森松)0164-64-2215  
留萌保健福祉事務所保健福祉部 保健師(担当伊東)0164-42-8327(直通)

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

国保・老健Q&A

Q 医療制度は今後どのようなようになりますか？

A 順次改正される予定ですが、スケジュールは以下のとおりとなっています。

平成18年10月

70歳以上の現役並み所得を有する高齢者の患者負担の見直し。(2割負担 3割負担)療養病床に入院する高齢者の食費・居住費の見直し(平均的な家計における食費及び光熱費相当分の負担)

出産育児一時金の支給額の見直し(30万円 35万円)

平成19年4月

70歳未満の方の入院費用の医療機関窓口での支払いを高額療養費制度における自己負担限度額に留めることとする見直し。(保険者に申請し、発行された証を医療機関に提示)

国民健康保険税の基礎課税額の限度額を53万円から56万円に引き上げ。

平成20年4月より、40歳〜74歳の方の生活習慣病(メタボリックシンドローム)予防健診の義務化に伴い、5年を1期とした健診・保健指導の目標や、体制を盛込んだ実施計画の策定をします。(特定健康診査等実施計画)

平成20年4月

70歳〜74歳の高齢者の患者負担の見直し(1割負担 2割負担) 現役並み所得者3割 後期高齢者(75歳以上)を対象とした後期高齢者医療制度の創設

(保険の運営は北海道内全市町村が加入する広域連合が行います。)

各医療保険者に対する40歳〜74歳の方の生活習慣病(メタボリックシンドローム)予防健診の義務化。(健診実施率の国が示す目標は、平成24年度末時点で65%の実施率。)

苦前町 40歳〜74歳の方 約1、100人×65% 約715人

乳幼児の患者負担軽減(2割) 措置の拡大(3歳未満 7歳未満)

お問い合わせ先

苦前町民課しあわせ係  
64-2215(226)



介護保険・福祉Q&A 平成19年4月より苦前町地域包括支援センターが設置されました。

地域包括支援センターは高齢者や家族の相談を受け付けたり、高齢者を見守ったり、心身の状態に合わせた支援を提供する総合的なサービス拠点です。

専門職として保健師、ケアマネジャーが配置され、高齢者のみなさんが地域で安心して生活できるよう介護や福祉など地域の高齢者に関する相談をお受けし、どのような支援が必要かを把握し、適切なサービス、機関や制度の利用につなげる支援を行います。

地域包括支援センターの主な役割

- ・高齢者の虐待の防止と権利擁護のための活動を行います。
- ・高齢者や家族の総合的な相談を受け付け、支援します。
- ・よりよい介護のためにケアマネジャーを支援します。
- ・地域の高齢者の状態を把握し、介護予防を推進します。

・介護予防ケアマネジメント業務を実施します。

地域生活の継続のために、本人ができることはできる限り本人が行うことを基本とし、利用者ができることを利用者とともに発見し、利用者の主体的な活動と参加意欲を高めることです。

- 1) 介護保険の地域支援事業に係る特定高齢者を対象とした介護予防事業のマネジメント業務
- 2) 新予防給付(4月から認定基準が変更され、新基準で要支援と認定された方)による介護予防を重視した介護保険サービスのケアマネジメントを行います。

お問い合わせ 苦前町役場町民課しあわせ係  
0164-64-2215(内線226)まで

# スマイル 住まいる情報

Information

## 旧日本赤十字社救護看護婦及び 旧陸海軍従軍看護婦の皆様へ

内閣総理大臣名の書状を贈呈します  
先の大戦において、外地等（事変他の区域又は戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者を除く）に対して、その御労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

請求期限が2年間延長され、  
平成21年3月31日まで  
となりました。

御本人または御家族などからのご連絡をお待ちしております。

### 【問い合わせ先】

〒100 - 8926

東京都千代田区霞が関2 - 1 - 2

総務省大臣官房管理室 業務担当

電話 03 - 5253 - 5182（直通）

FAX 03 - 5253 - 5190

### 【請求用紙】

請求用紙は、総務省大臣官房管理室に御連絡されるか、北海道保健福祉部福祉局福祉援護課（電話011 - 204 - 5269）までお問い合わせください。

## 小型ガス瞬間湯沸器をご使用の皆様へ

小型ガス瞬間湯沸器を、換気扇を回さず使用していたため、死亡に至る事故が発生しています。  
小型ガス瞬間湯沸器を使用するときは、必ず換気扇を回しましょう。

## 平成19年4月1日から児童手当制度が拡充されました

### 拡充の内容

我が国における急速な少子化の進行等を踏まえ、若い子育て世帯等の経済的負担の軽減を図る観点から、3歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の額を、第1子及び第2子について倍増し、出生順位にかかわらず一律月1万円となりました。

なお、3歳以上の児童の児童手当の額、支給対象年齢及び所得制限限度額については、現行どおりです。

### 0歳以上3歳未満の児童の養育者に対する児童手当

	(現行)	(改正)
第1子、第2子	月額5千円	月額1万円(倍増)
第3子以降	月額1万円	月額1万円(現行どおり)

### 3歳以上(現行どおり)

第1子、第2子	月額5千円
第3子以降	月額1万円

施行日：平成19年4月1日  
(拡充後の最初の支給月 平成19年6月)

今回の改正では、受給者から特段の手続きを行う必要はありません。  
なお、平成19年4月から3歳未満の児童手当の額は一律月額1万円となりますが、3歳到達後の翌月からは、第1子及び第2子の手当額は5千円となります。

詳しくは、町民課住民係(64 - 2215(内線223))へお問い合わせください。

## 新たな中型免許の施行

～新たな中型免許制度が施行されます 内容について確認を～

### 中型自動車・中型免許の新設(平成19年6月2日施行)

改正道路交通法により、自動車の種類として今までの普通自動車と大型自動車の区分の間に、中型自動車を新設し、これに対応する免許の種類として中型免許、中型二種免許、中型仮免許が新設されます。

### 現行制度

	普通自動車	大型自動車
受験資格	18歳以上	20歳以上、経験2年以上 (特に大きな車両) 21歳以上、経験3年以上
車両総重量	8トン未満	8トン以上 (特に大きな車両) 11トン以上
最大積載量	5トン未満	5トン以上 (特に大きな車両) 6.5トン以上
乗車定員	10人以下	11人以上 (特に大きな車両) 30人以上

### 新制度

	普通自動車	中型自動車	大型自動車
受験資格	18歳以上	20歳以上、経験2年以上	21歳以上、経験3年以上
車両総重量	5トン未満	5トン以上、11トン未満	11トン以上
最大積載量	3トン未満	3トン以上、6.5トン未満	6.5トン以上
乗車定員	10人以下	11人以上、29人以下	30人以上

## 「手をつないだらここが一番！見えてきた」

問 萌える天北オロロンルート  
運営代表者会議事務局  
FAX 01644238856  
01644238871

5月イベントのお知らせ		
27日	20日	13日
鯨番屋祭(小平町)	富士見ヶ丘公園開き 山菜まつり(遠別町)	桜まつり(苫前町)

見ながらの浴場は最高です。  
小学生まで無料となります。夕日を見ながらの浴場は最高です。  
3日間、入浴料が大人半額・子どもは小学生まで無料となります。夕日を見ながらの浴場は最高です。  
道の駅オーブンキャンペーン！  
6月1日(金)～6月3日(日)までの3日間、入浴料が大人半額・子どもは小学生まで無料となります。夕日を見ながらの浴場は最高です。  
▼電話番号 01644238871  
▼定休日 毎週火曜日・年末年始  
▼初山別村には天文台や温泉など、家族で楽しめる施設もあります。  
▼道の駅オーブンキャンペーン！  
6月1日(金)～6月3日(日)までの3日間、入浴料が大人半額・子どもは小学生まで無料となります。夕日を見ながらの浴場は最高です。  
▼初山別村道の駅がオープン！  
6月1日(金)留管管内で6箇所となる道の駅「☆ロマン街道しよさんべつ」がオープン予定です。  
▼場所 初山別村字豊岬 153番地1 (一般国道232号)

萌える天北オロロンルートは、シニックバイウェイ候補ルートに認定されています。

萌える天北オロロンルート ⑤



## 6月は 外国人労働者問題 啓発月間

近年、経済社会の国際化の進展に伴い、我が国に入国・在留する外国人は増加傾向にあり、我が国の労働市場に及ぼす影響も大きくなっています。

このため、国では、毎年六月を「外国人労働者問題啓発月間」と定め、各種の啓発活動に取り組みることとしています。

事業主の方々ははじめ国民の皆さまには、外国人労働者の適正な就労の促進と不法就労の防止について、ご理解とご協力をお願いいたします。

ご不明な点につきましては、ハローワーク又は、北海道労働局職業安定部職業対策課（〇一七〇九 二二二一 内線四七四四）にお問合せ下さい。

## 中退共で退職金

退職金の準備は万全ですか？中退共は、中小企業で働く従業員のための退職金制度を運営しています。

中退共は、国の制度なので掛金助成や税法上の優遇など、有利な特色がいっぱいです。安全・確実な中退共制度を是非ご利用下さい。

中退共本部  
〇三三四三六〇一五一

## 電波利用保護旬間

6月1日から10日

電波の利用は、携帯電話や人命・財産を保護する防災無線など社会生活に不可欠なものとなっていますが、不法無線局が重要無線通信やテレビ放送に妨害を与えるなど社会的な問題を発生させています。

このため総務省では、六月一日から十日までを「電波利用保護旬間」と定め、電波利用環境保護の大切さを訴えています。



北海道総合通信局ホームページ  
<http://www.hokkaido-bt.go.jp/>

電波(行政)に関するお問合せは北海道総合通信局(札幌市北区北8西2札幌第一合同庁舎)受付時間  
午前8時半から12時、午後1時から午後5時  
(土日祝日除く)

不法無線局・混信・妨害  
〇〇一一 七三七 〇〇九九  
テレビ・ラジオの受信障害  
〇〇一一 七三七 〇〇三三  
その他行政相談  
〇〇一一 七〇九 三五五〇

## 苫前幸寿園介護職員募集

職種 介護職員(入居者の生活介助全般)  
年齢 不問  
資格 介護福祉士、1・2級ヘルパー(未経験者可)  
勤務 4交代制、1日8時間(夜勤月4~5日程度)  
待遇 給与月14万~・夜勤、通勤手当有・社会保険完備  
募集 随時  
採用 委細面談にて決定  
提出 履歴書郵送又は持参  
連絡先 特別養護老人ホーム苫前幸寿園  
☎ 64-2076・64-2226

## 苫前町の交通事故情報

平成19年3月末現在  
発生件数 死者数 負傷者数  
1件 0人 3人  
交通事故死ゼロ日数は  
3月31日現在で1063日

## 苫前漁港東外防波堤 愛称決定！

## 愛称：とままえ夕陽のステージ

合計18点の中から厳正な審査の上、決定しました。

## 風力発電の売電状況 (風来望)

19年度売電累計 9,325,677円  
(昨年実績 8,217,356円)  
平成19年4月分の実績  
・供給電力量 281,490kWh  
3,531,995円  
(昨年実績 2,070,462円)

## 5月 町税の納期

今月は、**固定資産税**の納入月です。  
納期内納入にご協力願います。

謹んでお悔やみ申し上げます  
各町内会・クラブ等への寄付  
(港町内会)  
苫前 工藤 政尚様

氏名	年齢	死亡日	住所
竹内 八千(94歳)	3月17日	旭	
伊藤 廣則(78歳)	4月3日	岩見	

未長くお幸せに

氏名(夫)	住所	氏名(妻)	住所
伊藤 大輔(古丹別)	吉田 美穂(遠別町)		
湯川 三夫(古丹別)	竹田 慶子(増毛町)		
酒井 寿(旭)	南部 里佳(羽幌町)		

## 戸籍の小箱

「ご厚志に感謝します」

4月6日  
入学式

古丹別小学校 新1年生 13名



4月6日  
入学式

苫前小学校 新1年生 13名



4月6日  
入学式

古丹別中学校 1年生 14名



4月6日  
入学式

苫前中学校 1年生 11名



4月2日  
入所式

古丹別保育所



4月2日  
入園式

苫前保育園



4月9日  
入学式

苫前商業高等学校 1年生 32名



「ゴルフデンウィーク」ともなると、町内の野球場やパークゴルフ場、キャンプ場、資料館などの施設が次々にオープンし、利用者を迎える。町内の野球少年団や中学校、高校の野球部は、公式戦に向けて練習試合をする。町野球連盟の審判員は、それら練習試合のお手伝いをする連休でもある。この連休も、町外から数チームが集まり練習試合の審判を行った。結果はともあれ、実際に土の上で練習してきたのは、週間程度だと思っが、各選手は白球を追う姿を見ると、野球に対する一生懸命さが伺える。誰よりも熱心なのは、監督や親がもしれない。プロ野球の西武ライオンズの真金問題で、野球界に投げかけた波紋は大きい。特に、高校野球の待生制度への波紋は、全国の学校現場の混乱を招いているようだ。実際に野球部を解散した高校もある。日本高校野球連盟は、全国約四千二百余りの加盟校を対象に調査し、日本学生野球連盟に違反があった学校には当該選手などの是正措置を義務づけるという。5月2日までに各高校は調査に対し、都道府県を通じて回答しなければならぬ。その回答を得て、この夏の全国大会（甲子園大会）の地方大会（予選大会）までに出場できるよつに事態を収拾する意向とのことである。裏を返すと連休中の練習試合や春の大会に出場できない学校が相当数になることが予測される。学業やスポーツの優秀な学生が、奨学金や学費の免除などを受ける制度は、もはや一般的でもある。プロに送り込んでやるスポーツは、野球だけではなく、他にもたくさんある。また、スポーツに限定されたものでもない。学生野球連盟そのものの自体的見直しも必要と考える。6月には、町で少年野球の管内大会が行われる予定だ。子どもたちの将来ため、現在の高校球児のため、1日も早い改善策を祈るばかりだ。野球だけではなく、日本のスポーツ振興のために。